

TOTO

花瓶形手洗器

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1 安全上の注意

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

●この説明書では商品を安全に正しく取り付けただけで、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

注意 この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があります。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
 ○ してはいけない「禁止」内容です。
 ● 必ず実行していただく「強制」内容です。

注意

禁止 手洗器にかたい物を落とさない
手洗器が破損してけがをしたり、水漏れのため家財などを汚す原因になります。

必ず実行 凍結のおそれのある場合は、水周囲の温度が氷点下にならないようにする
水栓が凍結すると部品が破損し水漏れの原因になります。配管部などには保温材を巻いてください。凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。

2 部材の確認

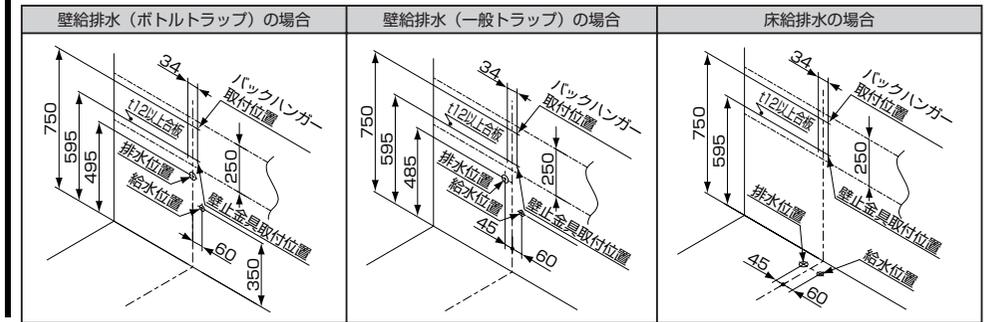
※部品があるか、下表を参照して確認してください。

名称	個数	略図	備考
バックハンガー	1個		
トラスタッピンねじ	4個		φ5.0×40
平座金	2個		
六角ナット	2個		M8
六角ボルト	2個		M8×16
壁止金具	1個		
プレート	1個		
トラスタッピンねじ	3個		φ5.0×40
平座金	3個		
ばね座金	2個		
化粧ナット	2個		
施工説明書	1個	本紙	
型紙	1個		

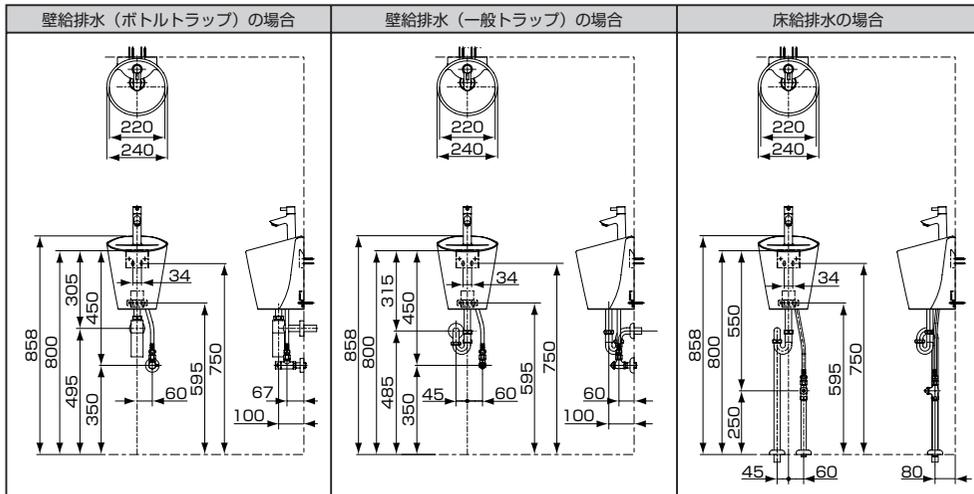
4-1 施工手順

1. 取り付け前の準備

- 施工前に、給水管および排水管取り出し位置が所定の位置にあることを確認する。
 - 排水管を壁面または床面と同一面で切断する。
排水管切断面のバリ・汚れは必ず除去する。
(排水管はVU40、VU50またはVP40、VP50をご使用ください)
 - 器具を取り付ける前に、必ず給水管内のごみ・砂などを完全に洗い流す。
 - 壁固定部分に、壁面補強用木さんが入っていることを確認する。
(注) 補強用木さんの厚みはt12mm以上の合板のこと。
- ※タイル・コンクリート壁の場合は、現物に合わせて木ねじ位置に下穴をあけ、AYボルト用プラグを打ち込んでおいてください。
(プラグ用の下穴は必ずご使用プラグ指定のドリル径であけてください)



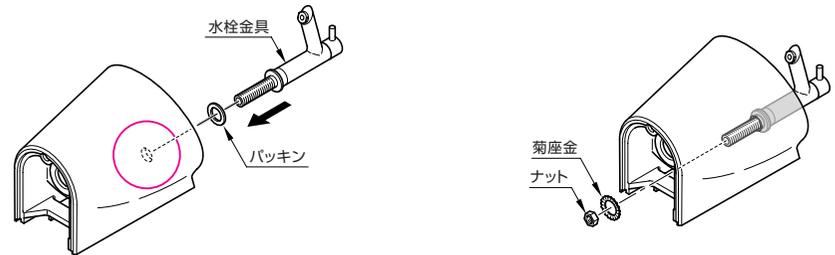
3 完成図



2. 水栓金具の取り付け

※必ずこのタイミングで水栓金具を取り付けてください。前後すると、取り付けできません。

- ①水栓金具を陶器穴より差し込む。
- ②裏から菊座金、ナットで締め付ける。



ポイント

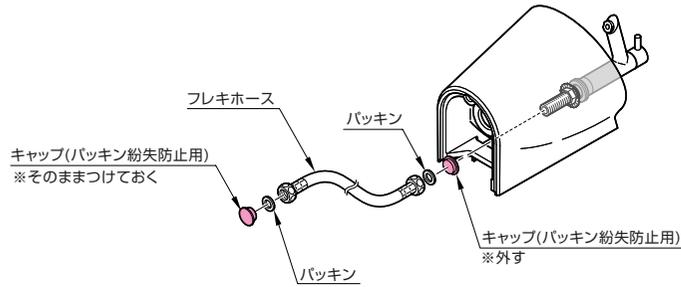
ナットは工具で確実に締め付ける
スパウトの向きは、下図のとおりしてください。

必ず実行

3. フレキホースの取り付け

※必ずこのタイミングでフレキホースを取り付けてください。前後すると、取り付けできません。

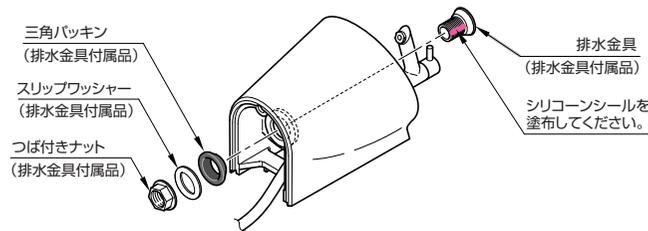
- ・水栓金具にフレキホースを取り付ける。



ポイント

⚠ **必ず実行** ナットは工具で確実に締め付ける

4. 排水金具（ヘッド）の取り付け



注意

⚠ **必ず実行** 三角パッキンの向きは必ず下図のようにする方向を間違えると水漏れするおそれがあります。

三角パッキン
スリップワッシャー
つば付きナット

ポイント

⚠ **必ず実行** TOTOマークはこの向きになるように取り付ける

水栓側
TOTO

注意

⚠ **必ず実行** ナット締め付け後、全周にシリコンシールを塗布する
シリコンシール剤を塗布しないと水漏れするおそれがあります。

シリコンシール

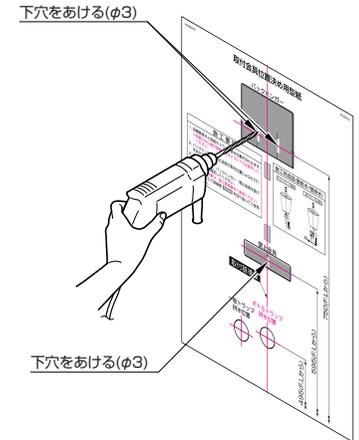
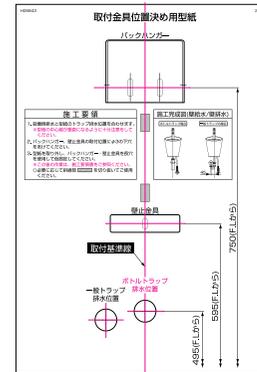
ポイント

⚠ **必ず実行** つば付きナットは工具で確実に締め付ける

5. 取付金具の取り付け準備

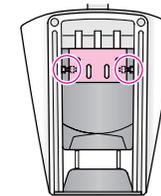
※ボルトトラップ仕様の場合は、先に付属の「取付金具位置決め用型紙」をご覧ください。

- ①「取付金具位置決め用型紙」を貼り付ける。
・必ず手洗器設置位置を確認してから型紙を貼り付けてください。
・型紙の中心線が垂直になるように十分注意してください。
- ②排水管に型紙を合わせ、所定の位置にφ3の下穴をあける。

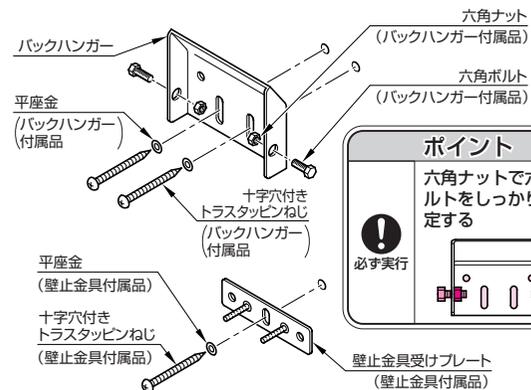


6. 取付金具の仮固定

- ①バックハンガーは仮固定の前に洗面器の内側面に合うように側面の六角ボルトを均等に調整する。



- ②バックハンガー・壁止金具とも仮固定には長穴を使用する。

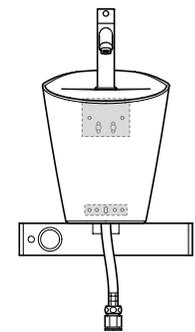


ポイント

⚠ **必ず実行** 六角ナットで六角ボルトをしっかりと固定する

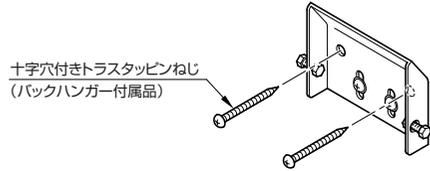
7. 手洗器の仮置き

- ・手洗器を仮置きし、水平器にてレベル出しを行う。



8. 取付金具の本固定

①いったん、手洗器を取り外し、バックハンガーの本固定を行う。

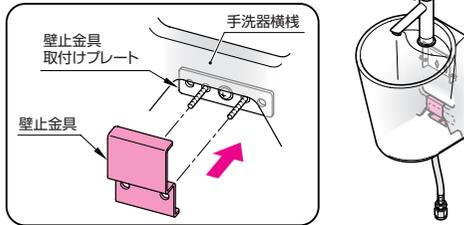


②本固定したバックハンガーに手洗器を設置し、壁止金具が手洗器横桟とプレートに取り付くか確認する。取り付けられない場合はプレートの高さ調整を行う。

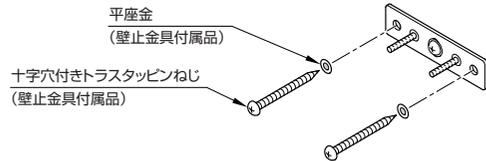
ポイント

固定確認のときには、壁止金具の剥離紙は、はがさない

禁止

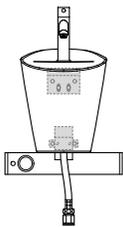


③いったん手洗器を取り外し、壁止金具の本固定を行う。



9. 手洗器の本固定

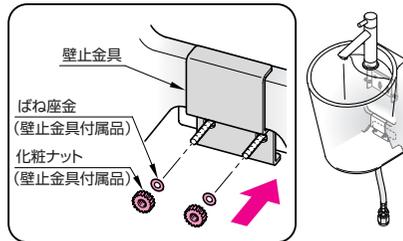
・再び手洗器をバックハンガーに設置し、水平器にてレベル出しを行う。その後壁止金具にプレートを取り付けます。



ポイント

本固定のときには、必ず壁止金具の剥離紙をはがす

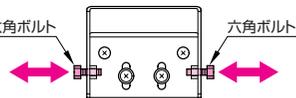
必ず実行



※手洗器がガタつくときは、手洗器をいったん外して、バックハンガーの六角ボルトで調整してください。

側面の六角ボルトにより、ガタつきなどをなくし、横位置を合わせ

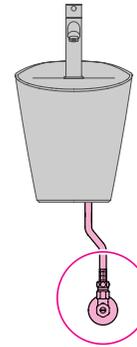
六角ボルトが飛び出しすぎると手洗器が破損するおそれがあるのでご注意ください。



10-1. 止水栓の取り付け (壁給水の場合)

・下図のように止水栓を取り付ける。

壁給水の場合



注意

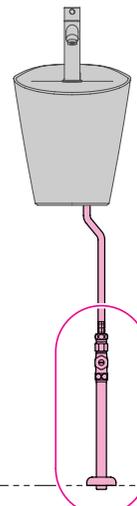
シールテープを必ず巻くこと
シールテープを巻かないと水漏れするおそれがあります。

必ず実行

10-2. 止水栓の取り付け (床給水の場合)

・下図のように止水栓を取り付ける。

床給水の場合



注意

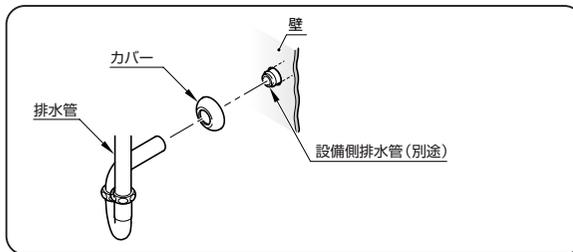
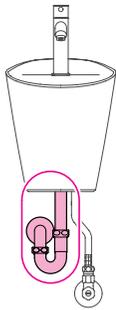
シールテープを必ず巻くこと
シールテープを巻かないと水漏れするおそれがあります。

必ず実行

11-1. 排水管の取り付け (壁排水の場合)

- ・ 下図のように排水管を取り付ける。
- ※必要に応じて排水管をカットしてください。

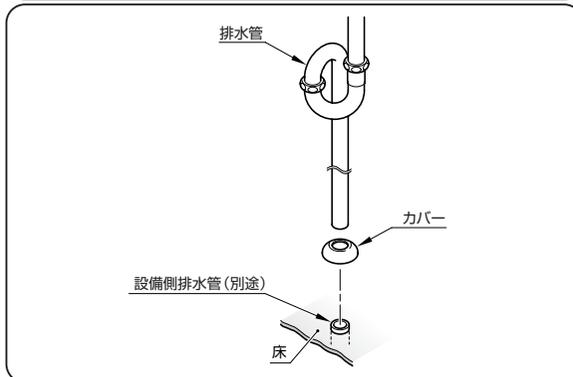
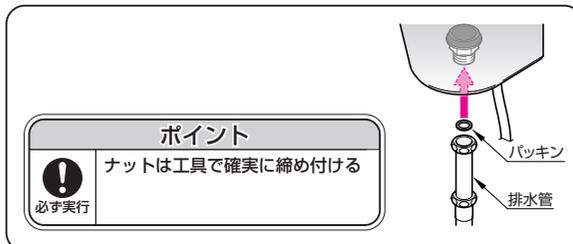
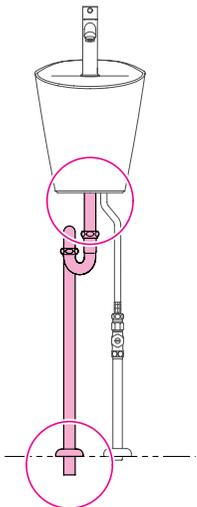
壁給水の場合



11-2. 排水管の取り付け (床給水の場合)

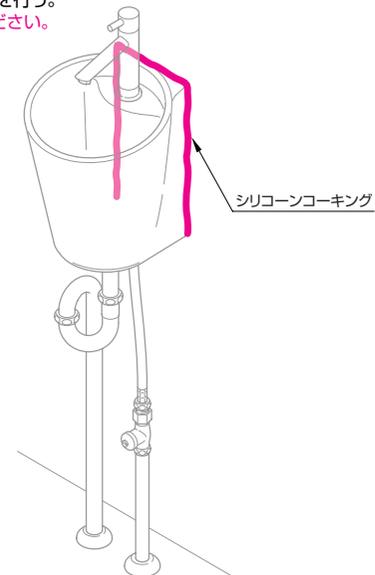
- ・ 下図のように排水管を取り付ける。
- ※必要に応じて排水管をカットしてください。

床給水の場合



12. シリコンコーキングの塗布

- ・ 手洗器と壁にはシリコンコーキングを行う。
- ※シリコンは防カビタイプをご使用ください。



5 取り付け完了後の確認

- ・ 通水し、配管接合部より水漏れがないことを確認する。